



2017年1月19日 第2265回例会
1月第2例会

RIテーマ Rotary serving humanity
「人類に奉仕するロータリー」

本年度会長テーマ
「ロータリー活動 奉仕の覚醒」

「職 業 奉 仕 月 間」

◆ 会長時間 ◆

香川会長



いよいよ1月20日は、トランプ次期大統領の就任式です。ワシントンでのリハーサルでも、キング牧師と公民権運動にかかわった民主党の黒人議員の欠席表明にトランプ氏がツイッターでののしり、他の議員が反発し欠席表明が相次いでいるそうです。また、過去最大の99団体が当日デモの計画があり、今後もトランプ氏の行動には目を離せない状況が続きそうです。

さて、本日は「ロータリーの標語の由来」を改めてお話ししたいと思います。すなわち、超我の奉仕 (Service Above Self) と、最もよく奉仕する者、最も多く報いられる (One Profits Most Who Serves Best) です。

“He Profits Most Who Serves Best”がロータリーの標語として承認されたのは、1911年、ポートランド（オレゴン州）で全米ロータリークラブ連合会の第2回大会が開かれた時のことでした。その原型となったのは、ロータリアン、アーサー・フレデリック・シェルドンが前年のシカゴ大会で述べた次の二節でした。

「他者に対する正しい経営の科学のみが引き合うのだ。経営とは人間的な奉仕の科学である。その仲間に最もよく奉仕する者が最も多く報いられる」途中は省略しますが、標語の元は“*He profits*

most who serves his fellows best”からきているようです。

また、「超我の奉仕」の生まれるきっかけとなったのもポートランド大会でした。大会中にコロンビア川での小旅行に出かけた際、ミネアポリス・ロータリークラブ（ミネソタ州）会長のB. フランク・コリンズは、シアトル（ワシントン州）のロータリアン、J. E. ピンカムと正しいクラブ結成について話をし、自らのクラブで採用している “Service, Not Self”（無私の奉仕）という考えを紹介しました。その時同じ船上にいたポール・ハリスもこの会話に加わり、大会で講演することをコリンズに依頼しました。その結果、“Service, Not Self”は大きな反響を得ることになったそうです。

幾ばくかの変遷を経て、1950年、デトロイト（ミシガン州）でのロータリー国際大会で “He Profit Most who Serves Best” と “Service Above Self” は、ロータリーの標語として正式に承認されました。さらに1989年の規定審議会で、“Service Above Self”が無私のボランティア精神を最もよく表現しているという理由から、ロータリーの第一標語として採択されました。

なお、“He Profits Most Who Serves Best”は、2004年の規定審議会で “They Profit Most Who Serve Best” に変更され、2010年の規定審議会で現在の “One Profits Most Who Serves Best” に修正されました。

■ 本日卓話をいただきました「広島東南RC 職業奉仕・経営研究担当 澤田 清氏」に記念品を贈呈

● 会務報告 新原幹事

※新会員候補者の照会を配布しておりますので、よろしくお願ひします。

※他クラブ例会臨時変更

1月25日(水) 広島陵北RC 3RC合同夜間例会に変更

1月30日(月) 広島中央RC 施設訪問例会に変更

● 委員会報告

※ プログラム・出席委員会

出席報告 西原副委員長

本 日 (1月19日・木曜日)

会員数 84名 出席者 67名

欠席者 17名 ご来客 3名

ご来賓 1名 ゲスト 0名

計 71名

前々回 (12月22日・木曜日) バチバチ

出席率 100%



※ 職業奉仕委員会 荒谷委員長

「県民公開セミナー ここまで来た！がん放 射線治療」のチラシ配布について

※ 青少年・インター アクト委員会 篠委員長

修大附属鈴峯女子 I A C 交流事業のご案内

修大附属鈴峯女子インター アクトクラブ会員の今年度活動に対する慰労及び広島西RC会員との相互交流を兼ね、「製菓工場見学及び昼食会」を企画いたしました。

社会勉強の一つとして、「月でひろった卵」で有名なあさひ製菓（山口県柳井市）を見学した後、周防大島サンシャインサザンセトホテルで昼食をとりながらインター アクターと交流を図りたいと思います。

日 時：2017年2月12日(日)

参加費：3,000円

※メークアップ対象です。

※ 会報雑誌・広報委員会 小橋委員長

ロータリーの友誌紹介

※ 前橋次年度幹事

本日18:00より5階「雲海」において次年度第1回理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

● 同好会報告

※ 紫友会 隅田世話人

紫友会第7回例会は、1月14日(土)、大雪のなか、広島ゴルフ俱楽部鈴が峰コースにて12名で開催しました。

優勝者は、グロス88 HC10.8 ネット77.2で、なんとベスグロ・シニア優勝とともに小橋君でした。準優勝は、グロス96 HC17.1 ネット78.9で村上(智)君、3位は、グロス89 HC9.9 ネット79.1で荒川君、ブービー賞は、村上(健)君でした。雪のなか、ご出席有難うございました。

次回、第8回例会は2月11日(土)、広島ゴルフ俱楽部 鈴が峰コースにて予定しておりますので、奮ってご参加の程、宜しくお願ひいたします。

● 会員記念日

祝 連続出席100% (8名)

坂田君 (33年) 井原君 (25年)

加藤君 (10年) 中山君 (6年)

柴田君 (6年) 片山君 (5年)

松岡(幹)君 (5年) 中岡君 (4年)

連続出席25年 井原 俊彦 君に記念品贈呈



連続出席10年 加藤 博基 君に記念品贈呈



連続出席5年 片山 恵太 君に記念品贈呈



連続出席5年 松岡 幹太郎 君に記念品贈呈



ご結婚記念日おめでとうございます。

(6名)

片山君 安部君 上田君 中岡君
西原君 前橋君

●スマイルボックス

SAA 柴田君

香川会長

2017年 香川丸の後半戦への出港を祝して
船長の香川会長にご出宝いただきたいと思いま
す。香川会長、笑顔でご出宝をお願いいたしま
す。

鮫島君（自主申告・トリプル）

このたびANAクラウンプラザホテルでは、
2つのレストランイベントを企画いたしました。
ボックスに、パンフレットを入れさせていただ
いております。

一つは、各レストランのシェフが宴会場で一
同に介し、お客様の前で自慢の料理をご提供する
ライブキッチンです。

もう一つは、桃李とプラティーヌで行っている、
お得なプラン「フォー・ユー」です。この
プランは、4名様ご利用いただくと、お1人
分が無料になる、とってもお得なプランです。

是非、この機会に各委員会IMやご家族・会
社でのお集まりにご利用いただければと思いま
す。

西原君

1月2日に行われました、広島ゴルフ俱楽部
鈴が峰コースの「新年杯」で見事優勝されま
した。スコアは36・42の78。

今年も益々ご活躍されることでしょう。笑顔
でご出宝ください。

クリスマス夜間例会から

12月のクリスマス夜間例会のお楽しみ抽選会
で、Wで景品を当てられた9名の方にご出宝い
ただきましょう。

宍戸君、篠君、諫訪(昭登)君、西原君、斎藤
君、香川(浩)君、浜井君、森信君、新本君

紫友会

紫友会1月例会の優勝の小橋君。ベスグロと
シニア優勝のおまけ付きですのでトリプルをお
願いします。

2位の村上(智)君、3位の荒川君、出宝をお
願いいたします。

全員

年始の恒例ということで全員出宝、お願いい
たします。

■卓話

職業奉仕部門クラブフォーラム ロータリアンの職業奉仕活動の 取り組みについて



廣島東南RC
職業奉仕・経営研究担当
澤田 清氏

通常例会を30分延長し、職業奉仕部門クラブフ
ォーラムが開催されました。

東南RCの澤田 清氏より表題の件で卓話をい
ただき、その後4グループに分かれ討議をしま
した。尚、フォーラムの討議内容は、集計とまとめ
が済み次第会報に掲載いたします。

今回は、卓話で使われたスライドを抜粋し掲載
いたします。

経営研究会 設立30年記念誌より

東南RCの職業奉仕委員会の活動を1980年以降の10年間について見ますと、2つの特記すべきことがあります。

そのひとつとして、昭和56（1981）年6月に刊行された「社長・社訓抄録」があります。タイトルにあるように職業奉仕の基本となるせんじんと、経営理念のあり方をまとめたこの小冊子は別冊した一部内容も解るように、職業奉仕おいて地域社会に貢献するロータリアンの、それもごく身近な方たちの事例集であるだけ一層の關注を呼び起し、持つて販売されました。

次いで、昭和58（1983）年8月、故・永井会長のときの発足した職業奉仕研究会があります。当初この研究会が運営したところは、経済・法律・文化の広汎多岐にわたる実務で有用な問題を取り上げ、先づそれを最も重要な姿勢で学ぶところがありました。同時に自らの職業奉仕の趣にします」という願いも込められていました。

この基本方針こそ、十席および専門職務の適度な水準を高めることを願う、ロータリーの精神に沿うものであります。今日、この研究会が高い評価を維持し得るゆえんであります。

また、故・永井（1983-84）会長が著述した書籍「職業奉仕研究会事例記録集」という本は、多くの職業にかけた興味深い内容で、以後、山根（1984-85）会長のとき「職業奉仕研究会事例記録集」という本が続編となりました。同時に自らの職業の現在、職業奉仕委員会に開花していることは、まさに喜ばしいことです。

経営研究会 設立30年記念誌より

私は自社の堅実な发展なくして、地域社会に奉仕することはできないと思われます。そういう意味で、ロータリーで言われている職業奉仕が、今ほど要求される時代はないのではないかと思っております。

ファイヤサイドミーティングで新入会員の中から、例会に出席し食事を共にし、時間的な制約があるからだろうが中止半端な感じがないでもない卓話を聞いて帰る、この織り返しでロータリークラブはいいのだからかと言う率直な意見が出てきました。

私はそういう意見を聞いて時間を充分にとり、質疑応答もどしどし出来るようにすることによって、より深くロータリーを学び、職業奉仕を研究できる会をつくりたいと思いました。そしてそこで研議することによって自社を繁栄に導き、社員と家族を幸せにすると共に、地域のことも分考えられる会裕福をもつことが出来るようになります、地域社会に奉仕できようにしてもらいたいのだと思っております。

もっともっと勉強しようという素朴な気持ちから生まれた職業奉仕研究会でしたが、赤松委員長、櫻井、岡田（宇）南君らのコーディネートによって会を重ねるたびに盛りになり、今まででかない会員の反響、賛同を得られたことは誠に同慶にえまません。

出来れば次年度も是非続けた開催をしてもらい、会員の率直な意見の交換、情報の交換をし合える場にしていきたいと思っております。

上掲の文は「職業奉仕研究会事例記録集」（1984年6月発行）の巻頭で、研究会発足の経緯を述べた所、永井氏の断章です。創立30周年を契機に、その発足の意のあるところを回顧したいと思います。

第一回経営研究会「職業としての野球解説者とは…」 KIO様講師 幸田 雄二 様

日時：平成22年4月17日(木)10:00～ 場所：三井ガーデンホテル広島3階会議室

RCC野球解説者の高橋 様から野球解説者として知りうる業界の裏話に加え、現役時代のお話を頂きました。特に力説されたのは、自らのリーグ経験に基づく「日本野球の違い」についてでした。「キャンプ時の練習時間は、日本では朝から晚までやった」と、その後、夜間練習をするのがアメ

リカでは「日本は午前中で終わる」その後は自主練習を行なう。日本はやらされ

る練習だが、アメリカでは自らの意思で練習をする。アメ

リカではコーチにアピールする練習はしない…」といっ

た内容でした。講演後の懇親会では、質問タイムを設け大いに盛り上がりました。次回経営研究会は12月に予定しておりますので、皆様どうかよろしくお願ひいたします。（報告：職業奉仕・経営研究担当リーダー 潤田 浩）

第二回経営研究会「職業としてのアナウンサーとは…」 RCCアナウンサー 横山 雄二 様

日時：平成22年7月12日(木)10:00～ 場所：ANAクラウンプラザホテル広島部 参加：30名

RCCアナウンサーの横山 雄二様を講師として第2回経営研究会を開催しました。横山様はアナウンサーになりたての頃の失敗談、「ゴルフの花道」の撮影裏話など、時折ジョークを交えつつとても興味深いお話をいただきました。

特に力説されたのは、「トーク術」についてでした。新聞では大見出し、見出しも、本文と表現されているが、トークも全く同じで、まずは先に今から話すことを言って、トークを展開すること。話す方は意識をして、センテンスを極力短くして話してゆくこと。人前で話す場合、自分の場を作り出すために自分に同調している聞き手を探し、その人を中心にして話を進めてゆく。といった具体的なトーク技術に熱弁を奮っていました。参加者全員、横山様のトークに酔いしれたひと時でした。次回経営研究会は来年2月を予定しておりますので、皆様どうかよろしくお願ひいたします。（報告：職業奉仕・経営研究担当リーダー 潤田 浩）

第三回経営研究会「職業としての刑事とは…」 KIO様（元広島県警刑事）

日時：平成22年8月17日(木)10:00～ 場所：三井ガーデンホテル広島「コフレール」参加：29名

元広島県警刑事のKIO様を講師として第3回経営研究会を開催しました。KIO様から自らの経験と元刑事として知りうる業界の裏話に加え、現役時代のお話を頂きました。特に力説されたのは、自らの経験に基づく「刑事という職業」についてでした。「何時発生するかもしれない事件に対して緊張感を維持しながらの勤務であり、非常にしんどく人間臭さの真っ只中に置かれた刑事人生でした。それだけに刑事という職業は、人の痛み、悲しみ、怒りを少しでも理解でき、真っ直ぐに燃える熱情と決して諦めないという粘りが不可欠な職業であります。」といった内容でした。講演後の懇親会では、質問と韓談で大いに盛り上がりました。次回経営研究会は5月に予定しておりますので、皆様どうかよろしくお願ひいたします。




第四回経営研究会「職業としての会員登録係員とは…」 野口 和之 様

日時：平成22年9月17日(木)10:00～ 場所：新宿御苑会館（ヨルモゼンジャー）の機能ホール

9月27日(火)10時30分より三井ガーデンホテル広島25階「コフレール」において29名の会員参加のもと様記研究会が開催されました。林健一会長より「近未来はエネルギー競争としてコスト削減を図りたいと思います」と挨拶がありました。最初に、高橋健一一般財團法人エネルギーセンター中国支部常務次長より「省エネ技術とエネルギー効率化ポータルサイト」の説明があり、参加会員は「儲けにつながる省エネ術・無料省エネ診断・節電診査及び省エネルギーセンターの概要について」の講演を真剣に聞き入り、関心の高さがとても感ぜられました。また、省エネに取り組む事業新のDVD動画を視聴し、省エネルギーセンターは誰でも気軽に相談が出来る会員と思つていただきで無事に講演を終りました。

講演後は、萩野会員の尽力で美味しい料理とお酒で懇親する中、当日は衣笠准一副会長の誕生日と知り参加会員より花束贈呈のサプライズ企画があり今までにない経営研究会となりました。本日参加会員のご協力に心より感謝申し上げます。

第2回開催にも、会員の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

（報告：職業奉仕・経営研究会リーダー 野口和之）

● 卓話予告

日 時	テ 一 マ
2 / 2 (木)	国際奉仕部門クラブフォーラム 「世界平和の現状－ 平和拠点としての広島の可能性」 国連ユニタール広島事務所長 隅元 美穂子 氏

例会日・木曜日 12:30～13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 香川 基吉
幹事 新原 靖

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC 検索